

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 2 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	利用者・家族から住み慣れた事業所での終末期を望む声も上がっている。職員が安心して看取りケアができる体制づくりとして、ターミナルケアに向けた教育と緊急マニュアルの整備が望まれる。	利用者・家族が望む終末期ケアの実現に向けて体制を整えていく。	職員のターミナルケアの教育及び緊急マニュアルの整備を行う。	3ヶ月
2	37	避難訓練時の振り返り、消防職員のアドバイスを参考にし、事業所の状況・立地にあった各災害マニュアルとなるように見直し検討を期待したい。また、感染症や災害への対応力強化では等事業所独自の計画等の策定も望まれる。	防災意識を高め、災害に対応できる体制を整える。また感染症については、対応力の強化を図る。	災害時の対応について、消防署へ、再度、確認を行い体制作りを行う。また、感染症に付いてはマニュアルの見直し、職員の意識向上に向け研修等を継続的に行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。